

学びを生かして「挑戦する」1年生

第1学年主任

1年間のまとめとなる3学期は、先輩となる2年生への準備期間だと生徒たちに伝えています。1月に実施した入学説明会では、次年度入学予定者とその保護者のみなさんの前で、中学校の生活について、劇やスライドで分かりやすく伝えようと工夫して発表しました。また、2月にはキャリアリーダーを中心として、第2回生き方講演会を実施しました。

今回は、美容師の場家さんをお招きし、仕事のやりがいなどをお聞きした後、実際に髪をカットする様子を生徒の間近で披露していただきました。生徒たちは目を見開いて場家さんの姿を真剣に見ていました。

現在は、3月の予餞会に向けてお世話になった先輩方に1年生として今できることを本気で考え、表現しようと努めています。



実際にカットする様子を見せていただきました

「挑戦」は続く

第2学年主任



活動内容を話し合っています

昨秋からスタートした補充学習を通して、毎日、自ら時間を決めて学習したり、取組を見直して改善したりする生徒が少しずつ増えてきました。自分の決めた目標がこれでよいか、相談に来る生徒もいます。

学年議会を中心に、まもなく卒業を迎える3年生に感謝の気持ちを伝えたいと準備を進めています。一人一人が主体的に役割を決め、掲示やステージ発表のグループに分かれました。どうすればお世話になった先輩に喜んでもらえるかを本気で考え、話し合いを大切にしながら活動に取り組む姿に、4月から最高学年として、学校をリードしていこうという自覚が高まっていることを感じます。

本気・根気・元気の源

第3学年主任

初めての進路選択が目前に迫っています。不安や緊張の中でも、これまでと変わらず友達に解法を教えてあげたり、掃除や当番活動に責任をもって取り組んだり、今の自分にできることに全力を尽くそうとする3年生に心の成長を感じます。

先日「受験期をのりきるための食事」をテーマに、栄養教諭による授業があり、風邪予防や集中力アップにつながる栄養素を知りました。その後、級友と食べる毎日の食事が本気・根気・元気の源であることを感じながら、味わって給食をいただきました。

春からは、新しい仲間と昼食を食べる機会が増えると思います。当たり前だと思うことが、多くの人の支えによってあることを忘れずに、感謝を伝えられる出町中学生であってほしいです。



毎日の食事について栄養教諭と一緒に考えています